



2007年9月26日

各 位

会 社 名 日本電気硝子株式会社  
代表者名 社 長 井筒 雄三  
コード番号 5214 東証・大証第一部  
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 阿閉 正美  
TEL 077(537)1700

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)業績予想の修正:

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年4月26日の決算発表時に公表した業績予想のうち中間期業績予想を次のとおり修正します。

(1) 連 結 (単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	170,000	35,000	34,000	20,000
今回修正予想(B)	170,000	43,000	41,000	20,000
増減額 (B - A)	± 0	+ 8,000	+ 7,000	± 0
増減率 (%)	-	+ 22.9	+ 20.6	-
前中間期実績	165,984	42,967	40,850	21,325

(2) 単 独 (単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	145,000	32,000	32,000	18,000
今回修正予想(B)	147,000	43,000	44,000	25,000
増減額 (B - A)	+ 2,000	+ 11,000	+ 12,000	+ 7,000
増減率 (%)	+ 1.4	+ 34.4	+ 37.5	+ 38.9
前中間期実績	132,876	39,536	40,049	24,497

#### <理 由>

- 生産性の改善が着実に進んでおり、CRT用ガラスなどの収益悪化を吸収して営業利益、経常利益ともに前回予想を上回る見込みです。
- 一方、去る9月21日に公表しましたインドネシア子会社の解散に伴う特別損失と、CRT用ガラス事業について、厳しい事業環境を背景としたマレーシアおよび中国子会社の同ガラス生産設備に係わる減損損失の追加計上を合わせ、ネットで30億円余りの特別損失を織り込み、連結中間純利益については前回予想並みに止まる見込みです。

#### ご参考

事業環境の変化が激しく、先行きの需要動向や価格動向をはじめ不透明な材料が重なるため、現時点では通期業績予想は据え置くことにいたします。

以 上